

車 体 解 体 マ ニ ュ ア ル

医 療 防 疫 車

名 自 車 体 株 式 会 社

TEL 0567 - 65 - 0551

はじめに

本マニュアルは、医療防疫車の解体に関する留意点や解体手順を記載しました。

車体を解体する際の留意点

1. 車体は、鉄製骨格・鋼板等を使用した構造のため溶接結合になっています。解体作業は切断機等で解体を行って下さい。
2. 解体した部品は、鉄・ステンレス・アルミ・樹脂・コム類・配線材・不材等を分類して適正に処理して下さい。
3. X線撮影室は、X線防護のため1.0～2.5mm厚の鉛板が内壁と床面に取付けてあります。仕切窓、仕切扉窓には鉛ガラスが使われています。解体のときに必ずそれらを分離、単独で適正に処理して下さい。
4. 取外したビス・ボルト類は、まとめて適正に処理して下さい。

鉛は環境負荷物質として特定物質に指定されています。
ビス・ボルト類は表面処理材に六価クロムが含有されてる場合があります。

5. シャシー関係部品、架装部品については取外した後、各メーカー等の指示従い適正に処理して下さい。

シャシー関係部品

シャシーフレーム	緩衝装置	バッテリー	原動機
運転装置	灯火関係部品	動力伝達装置	キャブ部品
走行装置	運転席	制動装置	ECU
その他電装部品	助手席	インストルメントパネル	油脂関係

架装部品

品名	メーカー	品名	メーカー
X線装置 発動発電機 バスクーラー ルームエアコン ヒーター 安定ジャッキ 天井換気扇 室内灯	本体もしくは取扱書に記載してあります	充電器 座席(2人掛け席等) 仕切扉開閉器 扇風機	本体もしくは取扱書に記載してあります。

車体の解体手順

車両解体前に以下の物質の抜き取りを行い、それぞれ決められた方法で適正に処理して下さい。

1. 燃料 (メインエンジン・発電機・冷房エンジン・暖房装置)
2. エンジンオイル (メインエンジン・発電機・冷房エンジン)
3. ブレーキフルード
4. 冷却水 (メインエンジン・発電機・冷房エンジン)
5. クーラー冷媒 (純正クーラー・バスクーラー・ルームクーラー)

X線装置の取外し

X線装置の取外しは、必ず装置メーカーへ依頼して下さい。

X線装置には、鉛を含めた環境負荷物質が使用されています。

車両装備品の取外し

前項リストに記載された部品は、ボルト及びビスを外すと取外せる構造です。
取外し後の処分方法は、各部品メーカーにお問い合わせ下さい。

外装部品の取外し

1. 灯火器類(ヘッドランプ・テールランプ・バックランプ・方向指示器等)は、ボルト・ビス固定です。
2. フロントガラス・リアガラス・側面固定窓・出入口扉窓等は、ゴム及び接着式です。ガラスとゴム及びシール材を分離し適正に処理して下さい。
3. 側面引違窓は、ビス固定です。ガラスとサッシ枠を分離し適正に処理して下さい。
4. フロントリッドは、ビス又はボルト固定です。樹脂と鉄に分離し適正に処理して下さい。
5. フロントバンパー・リヤバンパーは、ボルト固定です。FRP製、鋼板製がありますので、適正に処理して下さい。
6. フェンダートリム・モールは、差込み式又は接着式です。
7. ワイパーは、ナット固定です。バックミラー・サイドミラーは、ボルト固定です。ゴム及び樹脂と鉄に分離し適正に処理して下さい。
8. 天幕・天幕カバー・手摺りは、ボルト又はビス固定です。天幕は、本体と幕布を分離し適正に処理して下さい。
9. 運転席ドア・助手席ドア・側面、後面ドアは、ボルト固定です。本体とガラス・ゴム・樹脂材を分離し適正に処理して下さい。
10. スカートリッドは、ボルト固定です。表にロックが無い物は、下部もボルト固定です。
11. コードリール・燃料タンク、床下架装物は、ボルト固定です。出入口補助ステップは、溶接又はボルト固定です。燃料タンク内部の残存物には十分注意して下さい。

内装部品及び内板の取外し

1. 座席・ベンチシート・折畳席は、ボルト固定です。本体とベルト・クッションを分離し適正に処理して下さい。
2. カーペット・カーテン等は、ホック又はマジックテープ止めです。カーテンレールは、ビス固定です。各々素材別に分離し適正に処理して下さい。
3. 家具関係・テーブルは、ビス固定です。木材、樹脂材、鉄に分離し適正に処理して下さい。
4. 仕切扉及び仕切扉開閉器は、ボルト固定です。扉内部は鉛板を取付けてますので、各々素材別に分離し適正に処理して下さい。
5. 配電盤・スイッチボックス・室内灯・コンセント等は、ビス固定です。電装部品には、水銀等環境負荷物質が使用されている場合があります。
6. 天井内板は、ビス固定です。内板には、鋼板、合板がありますので各々素材別に適正に処理して下さい。
7. 側内板・間仕切内板は、リベット・ビス及び接着固定です。内板をリベット固定の場合、リベットの頭部分をキリで穴を開ける要領で切り取り、内板を取外して下さい。X線撮影室の内板には、鉛板が取付けてあるので分離し適正に処理して下さい。
8. 天井及び内板と外板の間には、断熱用ウレタンが挿入されています。
9. クーラーダクトは、ビス固定です。ダクト内側の断熱材、吹出し口は、分離し適正に処理して下さい。
10. クーラー配管・ドレンホースは、ビス固定です。配管の断熱材及びゴム部品は、分離し適正に処理して下さい。

12. 内外板間、間仕切骨格内の配線材は、取外して下さい。
13. 間仕切骨格は、溶接固定です。
溶接部分を切断機等で取外し、解体して下さい。
14. 床点検蓋は、ボルト・ビス固定です。
鋼板、合板、塩ビ材、断熱材等各々素材別に適正に処理して下さい。
15. 床板は、ボルト・ビス及び接着固定です。
合板上面に接着されている塩ビ材を取外し、ボルト・ビスを外して床板を取外して下さい。各々素材別に適正に処理して下さい。

車体外板の取外し

1. 天井外板・前面、側面、後面外板は、溶接固定です。
溶接部分を切断機等で取外し、解体して下さい。

車体骨格の取外し

1. 車体骨格は、天井骨格・前面、側面、後面骨格、床骨格を溶接結合しています。
作業は、必ずクレーン等を使用し各骨格を吊った状態で溶接部分を切断機等で取外し、解体して下さい。
(吊上げ能力500Kg以上のクレーンを使用して下さい。)